

平成
26
年度

最新型機械導入による、 高難度歯科技工物の画期的な制作事業

企
業
デ
ータ

池原歯科技工所

■所在地: 〒902-0071 沖縄県那覇市繁多川4-21-18 ■代表者名: 代表者 池原 勇
 ■TEL: 098-885-3878 ■FAX: 098-885-3878 ■URL: <http://www.ikeharashikagikousyo.com>
 ■設立年: 昭和50年 ■従業員数: 3人 ■業種: 技術サービス業



代表者 池原 勇

経緯

インプラントの普及に伴い咀嚼性能が確立する中、より良いものを求めて審美性も格段に向上した昨今ですが、インプラントは天然歯に備わる歯根膜(衝撃を吸収する働き)が失われている為、顎骨への影響が課題でした。そこで弊社は独自に歯の咬合圧に係る部分にチタン又はゴールドの弾力のある素材を使用し形状に合わせ咬合接触点に支柱を設置するカスタムアバットメントを考案。本事業で最新機械の設備を導入しその試作に取り組んだ。

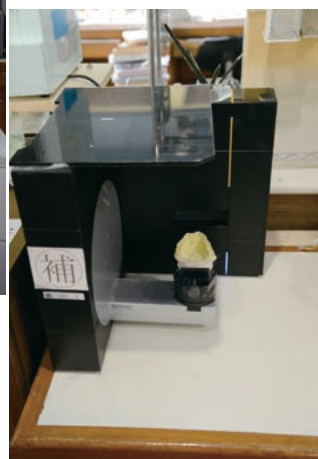
事業内容

本事業では、患者の歯茎の形状をCAD(スキャナー)で細部まで正確にスキャン、3D化してデザインし、その情報を反映しチタンや金属の塊を精密に切削する事ができるCAM(切削機)システムを導入。

弊社考案のカスタムアバットメントを始め、金属とジルコニアの結合による耐久性と審美性のあるインプラントの上部構造を試作開発した。



導入した最新型CAM(切削機・左)とCAD(スキャナー)



成果

チタンは歯科技工物の素材として優れているにも関わらず、操作性が困難で敬遠されてきた、金属の塊を複雑な形状・且つ精密に切削する事は不可能だった加工が、最新型機械及びデジタル技術の導入によって、正確で精密な切削が容易となり、作業時間が大幅に短縮。弊社が考案した画期的なカスタムアバットメントの制作も実現。特許取得へとつなげる事ができた。

開発製品は耐久性、審美性、生体親和性も優れた理想的なもので、満足して戴けるものと自負している。

試作開発したアバットメント
特許も取得した

今後の展望

近年ますます審美性に優れた白い歯の人気の高まり、金属冠を避ける傾向がある中、耐久性と審美性の両立を兼ね備えた当社の開発製品は、より多くのニーズに対応できるものと思う。

今後は情報の発信や営業活動にも力を注ぎ、開発製品の周知・普及を目指していきたい。

平成
26
年度平成
27
年度もの
づ
くり
技
術革
新
的
サ
ー
ビ
スお
き
な
わ
の
次
世
代
企
業
の
底
力
に
な
る